

## 総合科学技術会議の実施する評価について（案）

（大規模な研究開発その他の国家的に重要な研究開発に関する評価）

### 1．評価の目的

科学技術に関する大規模な研究開発その他の国家的に重要な研究開発について評価を実施し、推進体制の改善及び予算配分に反映させるよう関係府省に提示する。

なお、この評価結果については、社会に対して研究開発の意義を示すためにも公開する。

### 2．評価対象の選定

各府省の研究開発に関する計画や実施状況について調査して、国家的に重要な研究開発を整理し、総合科学技術会議において科学技術、社会経済上の情勢等を考慮して評価対象を決定する。

選定基準について（分野毎の特性を考慮する）

- ・ 国家的な重要性

知的資産の増大、経済的效果、社会的効果について、特に寄与の大きいもの。

- ・ 規模（予算、実施体制、実施期間等）

多額の予算や長期間の時間を要する、あるいは将来多額の予算や期間を要する可能性があり、資源配分方針に大きな影響を与えるようなもの。

- ・ 国際的な協力関係

国際共同プロジェクトであり、国際貢献のみならず国益の確保の視点で評価すべきもの。

- ・ 緊急性

研究開発の開始、継続、中止、縮小、拡大、あるいは研究開発の計画・内容の見直しが緊急に必要なもの。

### 3 . 評価の実施

評価の実施に関しては、以下が考えられる。

- ・ 評価が必要と認められる場合に実施
- ・ 評価実施計画等を策定し、定期的実施
- ・ その他

